

## 平成30年度（9月） 第6回浜北区協議会 次第

日時：平成30年9月27日（木）午後1時30分から

会場：浜北区役所 大会議室（なゆた・浜北3階）

### 1 開 会

### 2 議 事

#### (1) 諮問事項

平成31年度浜北区役所費予算要求の概要について【資料1】※当日配布

#### (2) 協議事項

ア 浜松市立地適正化計画について【資料2】

イ 遠州灘海浜公園（篠原地区）の整備について【資料3】

ウ 平成30年度浜北区地域力向上事業の提案について【資料4】

エ 浜北区協議会委員の補充について【資料5】

### 3 その他

#### (1) その他

#### (2) 次回開催日程について

### 4 閉 会

## 資料 1

第 9 号様式

## 区 協 議 会

区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成 31 年度浜北区役所費予算要求の概要				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>平成 31 年度浜松市予算の編成に関して、浜北区役所費の予算要求を行う。</p> <p>未来まで続く持続可能な財政運営に向け、歳入確保を徹底するとともに、各政策・事業、事務事業においても前例にとらわれることなく、廃止、見直し、選択と集中を徹底し、限られた財源を最大限有効に活用することで、総合計画や総合戦略に基づく諸施策を積極的に推進していく。</p>				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	平成 31 年度浜北区役所費の予算要求の概要について諮問するもの。				
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)	答申 平成 30 年 10 月				
担当課	浜北区・区振興課	担当者	藤本 正明	電話	5 8 5 - 1 1 4 1

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

第8号様式

浜市協第116-6号

平成30年9月27日

浜北区協議会 様

浜松市長 鈴木 康友



区協議会への諮問について

浜松市区及び区協議会の設置等に関する条例第11条第1項から第3項の規定に基づき、下記のとおり諮問します。

記

- 1 諮問内容 別紙第9号様式のとおり
- 2 答申期限 別紙第9号様式に記載された期限のとおり

平成31年度 浜北区役所費 予算要求の概要

浜北区役所  
(単位：千円)

費用項目	31年度 当初予算要求額 (単位：千円) ※	30年度 当初予算額 (単位：千円)	増減	事業の内容	31年度当初予算要求の 主な増減内容等
浜北区役所費	260,100	232,888	27,212	※職員の人件費等は除く。	
区管理運営事業	107,442	103,010	4,432	庁舎、公用車の維持管理等に要する経費	<p>【区役所運営事業】1,710千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・紙折り機購入、消費税の増税</li> </ul> <p>【公有財産維持管理事業】△5,821千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・旧区役所敷地土壌汚染調査・測量・分筆等の終了による減</li> <li>・染地台多目的広場(仮称)管理費の増</li> </ul> <p>【庁舎維持管理事業】8,820千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・排煙設備修繕工事</li> <li>・トイレ照明LED化工事</li> <li>・熱源制御装置更新工事・自動ドア更新工事費負担金</li> </ul>
協働センター管理運営事業	42,056	34,798	7,258	浜名、北浜南部、中瀬、籠玉協働センターの維持管理に要する経費	旧浜名中体育館を浜名協働センター付設体育館とすることによる増
収入印紙売りさばき事業	13,802	13,802	0	浜北区役所での登記関係証明用収入印紙の売りさばきに要する経費	売りさばき実績 ※歳入実績 (H28 11,567千円、H29 12,076千円)
区協議会運営事業	163	164	△1	区協議会の開催等に要する経費	
行政連絡文書配布事業	37,320	36,509	811	行政連絡文書の配布等を浜北区自治会連合会に委託する経費等	文書配達実績による増
自治会振興事業	32,511	18,055	14,456	自治会集会所整備助成、防犯灯設置維持管理助成	<p>【自治会集会所整備費助成事業】13,500千円</p> <p>H30自治会要望無し H31新築1件、改修3件</p>

地域力向上事業	14,070	16,550	△ 2,480		
市民提案による住みよい地域づくり助成事業（補助金）	3,700	3,700	0	住みよい地域を実現するため、団体の提案に基づき、団体が主体的に取り組む事業に対し助成する事業	
区民活動・文化振興事業	9,803	9,903	△ 100	地域の活性化や文化振興のため、市民協働により実施する事業	
区課題解決事業	567	2,947	△ 2,380	区内の課題を解決するため、市民協働により実施する事業	浜北駅前活性化事業の見直しによる減
遠州はまきた飛竜まつり開催事業	8,736	6,000	2,736	遠州はまきた飛竜まつりの警備、会場設営等に対する負担金	雑踏警備費の増、駅前イベントの統合による増
浜北万葉まつり開催事業	4,000	4,000	0	万葉まつり及び関連イベントを開催するための経費	

※31年度当初予算要求額は平成30年9月27日現在の額であり、変更になる場合があります。

平成31年度 地域力向上事業・区大事業について

浜北区役所  
(単位：千円)

事業名	31年度 当初予算要求額 (単位：千円) ※	30年度 当初予算額 (単位：千円)	増減	事業の内容	31年度当初予算要求の 主な増減内容等
地域力向上事業	14,070	16,550	△ 2,480		
市民提案による住みよい地域づくり助成事業（補助金）	3,700	3,700	0		
区民活動・文化振興事業	9,803	9,903	△ 100		
浜北区市民文化祭開催事業	1,508	1,508	0	市民の生涯学習・芸術文化活動成果の発表と鑑賞のため、絵画などの作品展示、舞踊などの舞台発表等を実施する。	
ふるさと再発見事業	0	100	△ 100	浜北区内の歴史的・文化的な資源の掘り起こしのために、文化財等を活用したイベント開催等を行う。	事業見直しによる皆減
浜北産業祭開催事業（負担金）	4,500	4,500	0	地域の商業、工業、農業などの企業・団体等の出展を行う。併せて集客イベントを開催する。	
はまきた名所めぐりウォーキング事業	525	525	0	はまきた歩け歩け運動を文化スポーツイベントとしてリニューアル。（平成28年度から実施）	
浜北青少年健全育成事業	1,258	1,258	0		
エルネットファミリー	482	482	0	小学生を対象に、科学的学習、風習や伝統的な行事の体験、工場見学など、偏りのない幅広い体験学習を実施する。	
青少年活動推進	360	360	0	青少年指導者養成講座の実施、広報誌「青少年の窓」の発行、他の青少年活動への支援・協力を行う。	
星を見るつどい	97	97	0	星座の紹介、星空ミニコンサート、望遠鏡の使い方などの学習を行う。	
浜松市浜北青少年リーダー養成講習会	319	319	0	中学生や高校生を対象に青少年健全育成活動指導者をサポートするサブリーダーを養成するための講座を連続的に開催する。 (28年度から「小中学生体験学習」事業も含む)	

	みどりのまち推進事業	2,012	2,012	0		
	浜北植木まつり支援事業 (負担金)	545	545	0	植木、園芸関係資材及び農畜産物の展示・即売会や催し物を開催する。	
	はまきたグリーンフェスタ 開催事業	1,000	1,000	0	植木や花苗オークション、押し花教室、木工教室、コンサート、緑の募金、子供緑日などを開催する。	
	入学記念樹贈呈事業	200	200	0	浜北区内の小学校及び特別支援学校入学児童へ入学記念樹を贈呈し、みどりのまち浜北を啓発する。	
	みどりを守り育てる運動	267	267	0	町内会等が実施する公園や遊園地などの緑地管理(除草、施肥等)に対する報償金(15円/㎡以内)を交付する。	
	区課題解決事業	567	2,947	△ 2,380		
	健康づくり事業	167	147	20	健康意識の啓発を図るため、市のイベント会場(浜北区内)で健康づくりの普及啓発事業を実施する。	健康啓発物品の購入に伴う増
	浜北駅前活性化事業	0	2,400	△ 2,400		
	飛竜まつり駅前イベント	0	1,400	△ 1,400	遠州はまきた飛竜まつり開催に合わせ、なゆた・浜北駅前広場で飛竜太鼓の演奏やよさこい踊り、ミニ凧の展示などを行う。	飛竜まつりへの統合による皆減
	浜北駅前にぎわい創出イベント	0	1,000	△ 1,000	なゆた・浜北駅前広場で地域活性化のイベントを開催する。	事業終了による皆減
	第2種協働センターを核とした地域課題解決事業	400	400	0	協働センター単位などの区よりも小さな単位での地域課題解決を図るための事業を実施する。	市民協働・地域政策課からの組替予定
	遠州はまきた飛竜まつり開催事業 (負担金)	8,736	6,000	2,736	浜北凧揚げ、飛竜火まつり等各種イベントを開催する。	雑踏警備の強化に伴う負担金の増 駅前イベントの集約
	浜北万葉まつり開催事業	4,000	4,000	0	「こどもまんようまつり」「万葉まつり」「万葉コンサート」「椿まつり」を開催する。	

※31年度当初予算要求額は平成30年9月27日現在の額であり、変更になる場合があります。

## 区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	浜松市立地適正化計画について				
事業の概要	<p>目的：人口減少等の社会情勢を踏まえ、市民の快適な暮らしを支える持続可能な、コンパクトでメリハリの効いたまちづくりの実現として、「浜松市立地適正化計画」を策定するもの。</p> <p>概要：居住機能や医療・福祉等の都市機能の立地、公共交通の充実等に関する包括的なマスタープランであり、都市計画区域を対象として作成する計画。          具体には、医療・福祉等のサービス施設を誘導する「都市機能誘導区域」と「誘導施設」、人口密度を維持し、各種サービスが持続的に確保されるよう居住を誘導すべき「居住誘導区域」を定め、計画目的の実現に向け、これら区域を対象とした誘導施策の実施もしくは支援等に係る考えや進め方を示すもの。</p>				
対象の区協議会	全区				
内 容	別添の計画（案）概要版のとおり。				
備 考	<p>今後のスケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市民説明会 10/16～11/2           <ul style="list-style-type: none"> <li>10/16（火） 19:00～ 市役所北館 1階 101・102 会議室</li> <li>10/18（木） 19:00～ 西区役所 3階 大会議室</li> <li>10/23（火） 19:00～ 浜北区役所 3階 大会議室</li> <li>10/25（木） 19:00～ 天竜区役所 2階 21・22 会議室</li> <li>10/29（月） 19:00～ 東区役所 3階 32 会議室</li> <li>11/ 1（木） 19:00～ 南区役所 3階 大会議室</li> <li>11/ 2（金） 19:00～ 北区役所 3階 31 会議室</li> </ul> </li> <li>・ 策定・公表 平成 31 年 4 月</li> </ul>				
担当課	都市計画課	担当者	清水	電話	4 5 7 - 2 6 4 4



# 浜松市立地適正化計画（案）

## 概要版

〇〇〇〇年〇〇月

浜松市

# 今、まちづくりの転換が求められています。

- ・今までは人口の増加に合わせて市街地が拡大してきました。
- ・今後は急激な人口減少、少子高齢化が予測されています。
- ・このままでは、市民の生活や活動に様々な影響が予想されます。

例えば・・・

## 交通の便が悪くお出かけが面倒

路線バスの利用者が減り、運行本数が減便。  
お出かけが不便に・・・。

### 主要な駅・バス停の 利用者数

2015年	2,758万人
↓	(予測値)
2025年	2,692万人
2035年	2,545万人
2045年	2,344万人



## 利用しにくい公共施設

税金が減る一方で福祉への費用が増加。  
施設の統廃合で身近な施設が  
駅から遠い場所へ・・・。



## 点在するサービス施設

通勤に便利な駅近に住んだのに  
病院や保育園がない。  
自動車がないととても不便・・・。



## ワクワク感に欠けるまちなか

都心は人通りが少なく、閉まっているお店も多くて賑わいがない・・・。

### 都心の歩行通行量

2015年	90,313人
↓	(予測値)
2025年	88,000人
2035年	83,000人
2045年	77,000人



浜松市は「コンパクトでメリハリの効いたまちづくり」を進めます

# ■立地の適正化に関するまちづくりの方針

・創造都市の取り組みを支え、都心の賑わい向上を図ります

・公共施設の集約・再編を、生活利便性を維持しながら進めます

・公共交通で暮らしやすい機能誘導を図ります  
・産業振興を支える居住誘導を図ります

## 都市機能誘導区域

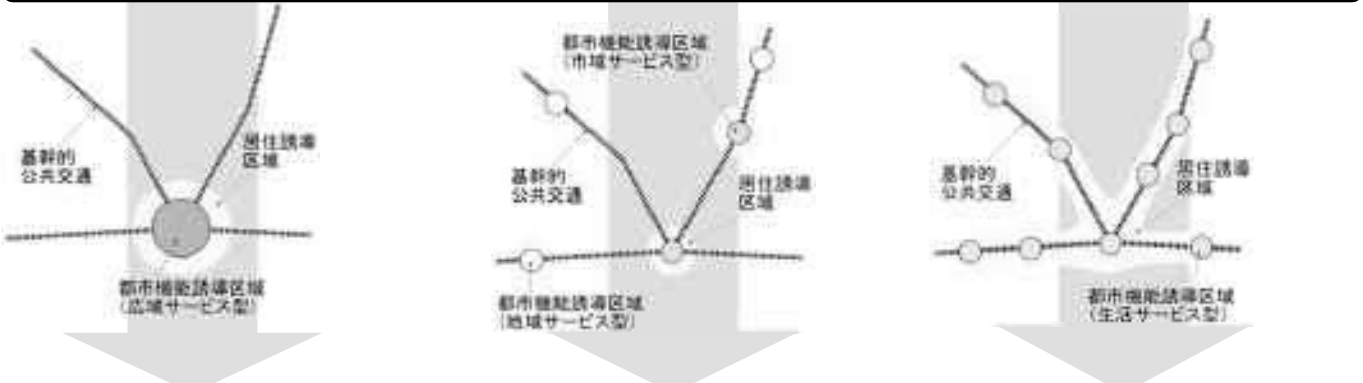
広域な公共交通ネットワークを活かして、**商業・文化等の機能を集積**し、都心機能の向上や維持を図る区域

公共交通でのアクセス性を活かして、**拠点的な公共施設を集積**し、利用者の利便性の確保を図る区域

身近な公共交通を活かした暮らしの充実に資する**医療・福祉機能を集積**し、居住誘導を図ることで、生活サービス機能の向上や維持を図る区域

## 居住機能誘導区域

都市機能の誘導を図る**拠点周辺**と、利用者の維持が見込める**公共交通路線周辺**に居住を誘導



## 賑わいと創造性にあふれるまちなか

まちなかはいつも賑やか。洗練された文化が心地よく、まちがとても楽しく感じられる。



## サービス施設が集まる駅周辺

駅の近くの保育園に子供を預けて通勤。帰りも近くのスーパーに寄って便利。



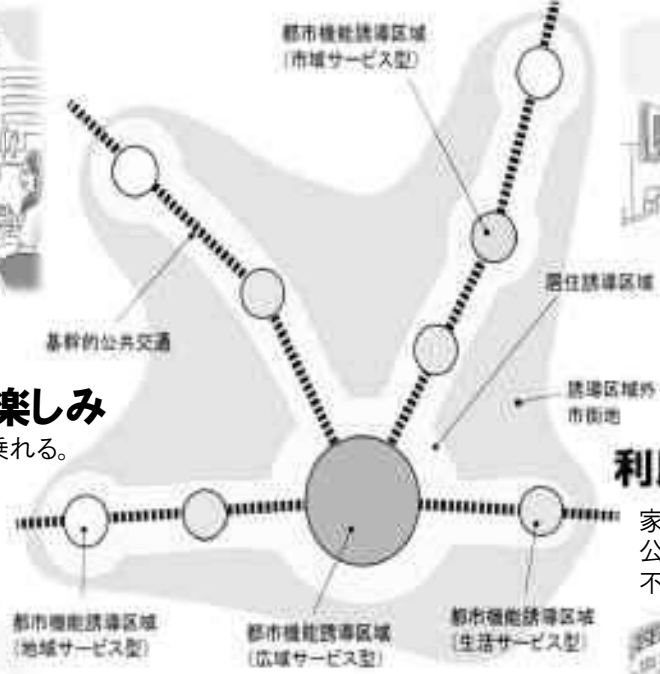
## バスでのお出かけが楽しみ

家の近くを走る路線バスにすぐ乗れる。バスの利用者も増え、減便の心配はなさそうだ。



## 利用しやすい公共施設

家の近くのホールが統合されたが、公共交通でアクセスしやすいから不便はそれほど感じない。



## ■誘導施設

都市機能誘導区域に誘導すべき施設を方針に基づき設定します。



## ■都市機能と居住を誘導するための取組

方針の実現に向け、都市機能と居住を誘導するための取組を設定します。

### 都市機能を誘導するための取組

拠点 共通	1) 魅力ある拠点の形成
	2) 公共交通や徒歩・自転車による移動環境の確保
	3) 誘導施設の立地に関連する財政・金融・税制上の支援
	4) 公的不動産の活用

広域サービス型	1) 都市型産業等の集積促進
	2) 歴史文化機能の集積促進
	3) 都心の回遊性向上
市域・地域サービス型	1) 公共施設の維持、立地の推進
	2) 市民活動の支援
生活サービス型	1) 子育て支援・福祉施設の立地促進
	2) 健康まちづくりに対する市民意識の向上

### 居住を誘導するための取組

1) 区域内への住宅供給の促進
2) 良好な居住環境の形成
3) 拠点等への交通利便性の向上
4) 住民が安全で安心して暮らせる交通環境や防災性の向上
5) 区域内への居住の促進に向けた情報提供

## ■計画の実現に向けて

PDCAサイクルに基づき、おおむね5年ごとに計画の進捗状況を3種類の評価指標とともに確認。必要に応じ、区域、誘導施設、施策の変更等計画見直しを庁内連携のもと実施します。



### 政策効果・進捗確認指標

指標	現状値	目標値
都心の歩行通行量	約9.0万人 (2015年)	約11.8万人 (2024年)
公共建築物の充足率	64.1% (2015年)	80% → 100% (2024年) (2044年)
居住誘導区域に住む人口の割合	44.5% (2015年)	53.1% (2045年)
主要な駅・バス停の利用者数	約2,758万人 (2015年)	約2,720万人 (2045年)

### コンパクトシティ実現状況確認のための指標

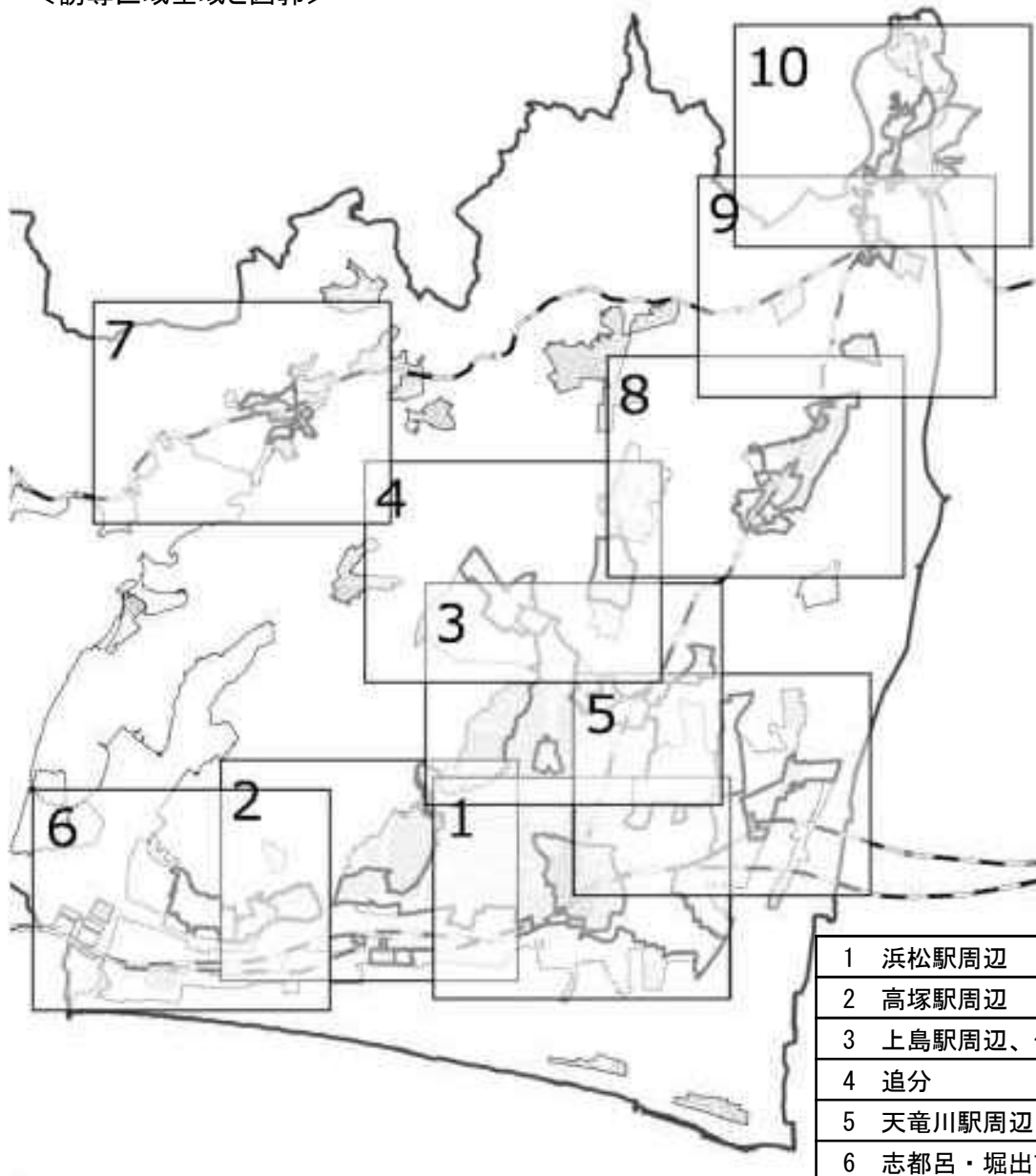
指標	現状値	目標値
居住誘導区域内人口密度	69.4人/ha (2015年)	69.4人/ha (2045年)
誘導施設の都市機能誘導区域内充足率	44.8% (2018年)	51.7% (2045年)

### モニタリング指標

指標
都市機能誘導区域内外誘導施設数
居住誘導区域内外人口
届出制度届出数・内容・対応状況

# ■都市機能誘導区域・居住誘導区域

<誘導区域全域と図郭>

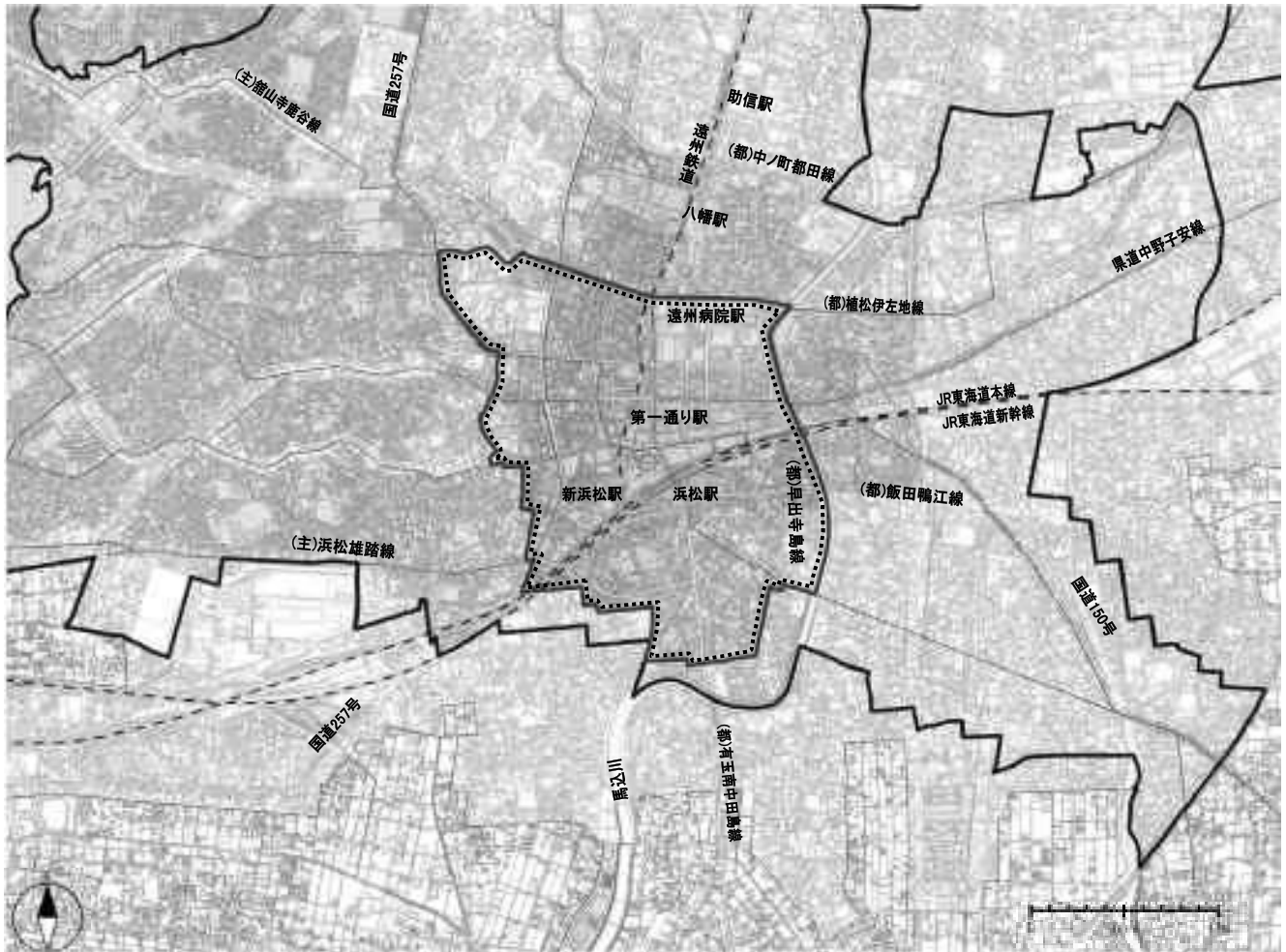


1	浜松駅周辺
2	高塚駅周辺
3	上島駅周辺、住吉
4	追分
5	天竜川駅周辺
6	志都呂・堀出前
7	気賀駅周辺
8	浜北駅・小松駅周辺、小林駅周辺
9	二俣・西鹿島（その1）
10	二俣・西鹿島（その2）

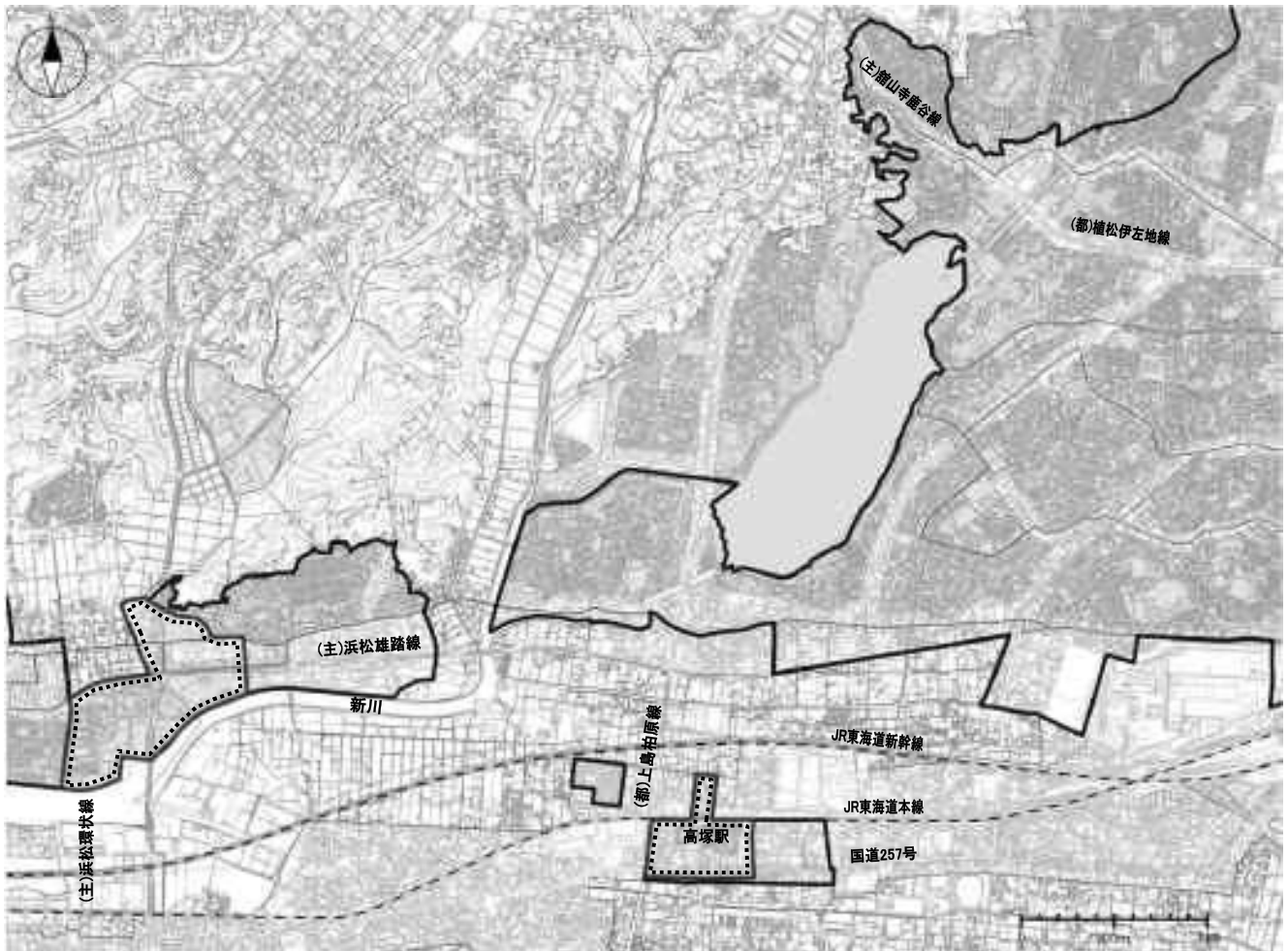
(次ページ以降の凡例)

区域等		都市機能誘導区域		居住誘導区域	
	都市計画区域		都市機能誘導区域		居住誘導区域
	市街化区域				
	鉄道				
	居住誘導を回るバス路線				
<small>※ただし、災害リスクの高い地域(災害危険区域、土砂災害特別警戒区域、土砂災害警戒区域、砂防指定地、地すべり防止区域、急傾斜地崩壊危険区域、津波浸水想定区域(2ケース1)(防波堤整備後)、その他地域(生産緑地地区・都市計画地域・市民の森・環境整備区(第二種区域))は、誘導区域に含まれない。</small>					
用途地域					
	第1種低層住居専用地域		第1種住居地域		商業地域
	第1種中高層住居専用地域		第2種住居地域		準工業地域
	第2種低層住居専用地域		準住居地域		工業地域
	第2種中高層住居専用地域		近隣商業地域		工業専用地域

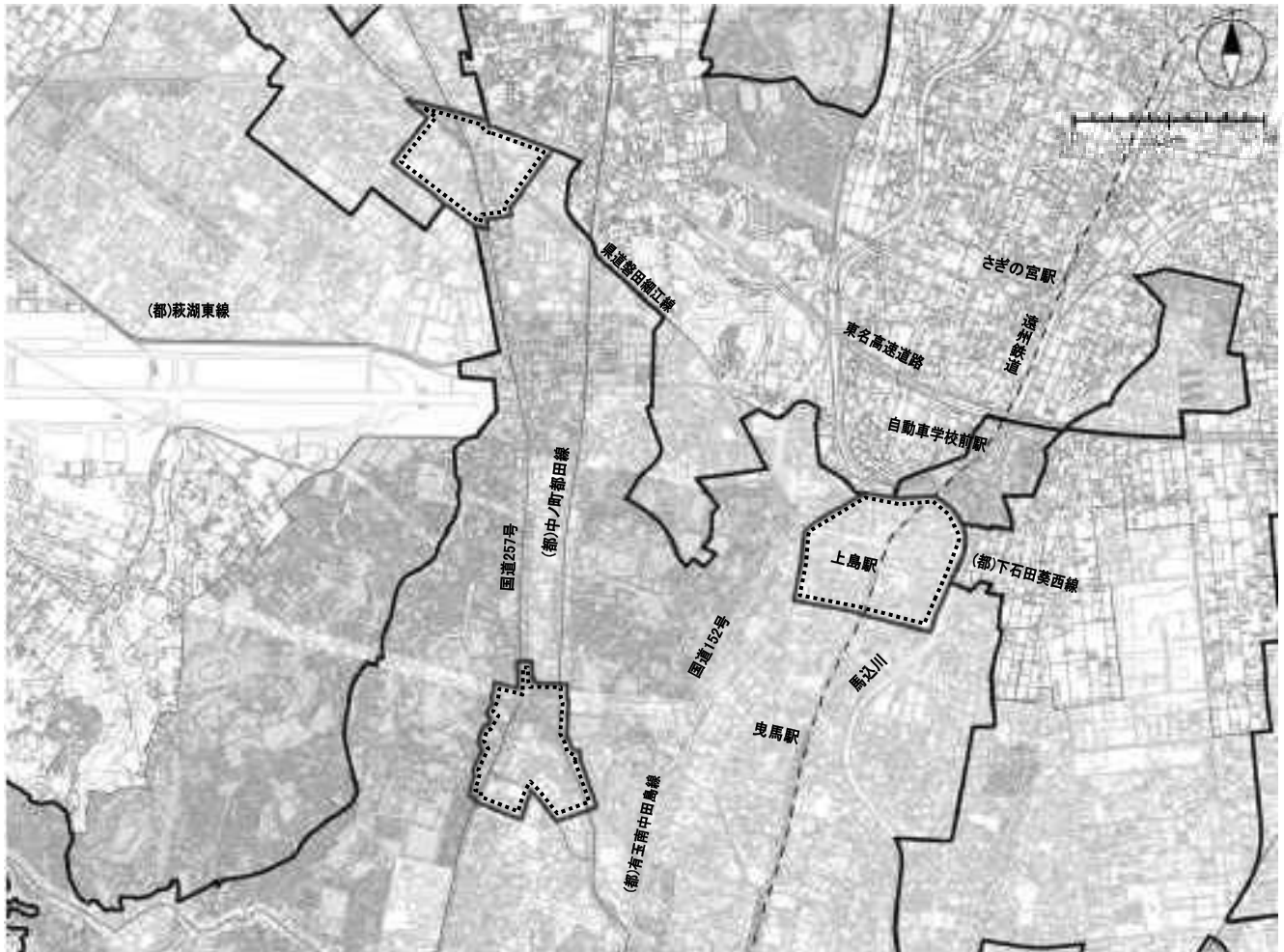
<1 浜松駅周辺>



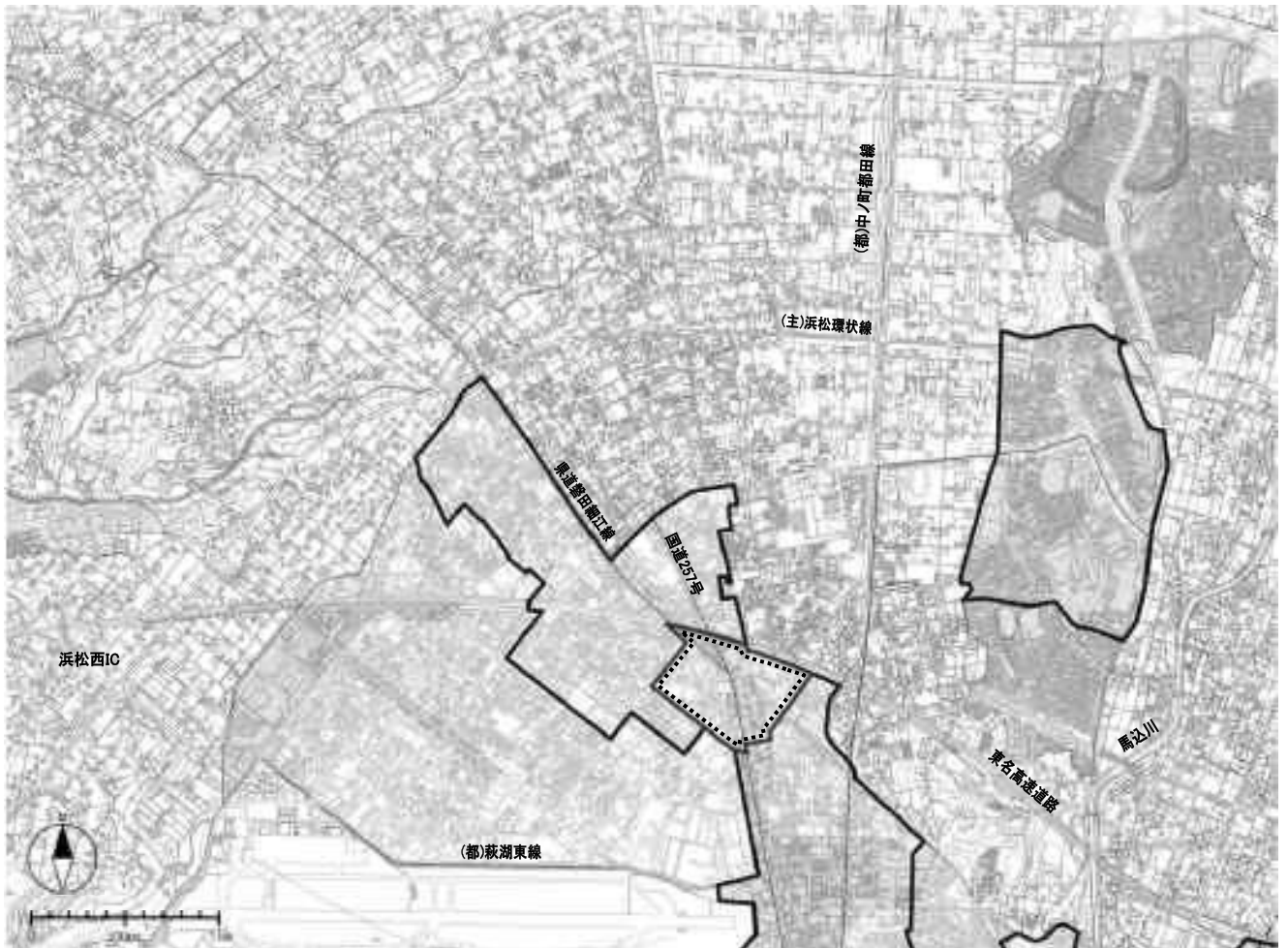
<2 高塚駅周辺>



<3 上島駅周辺、住吉>

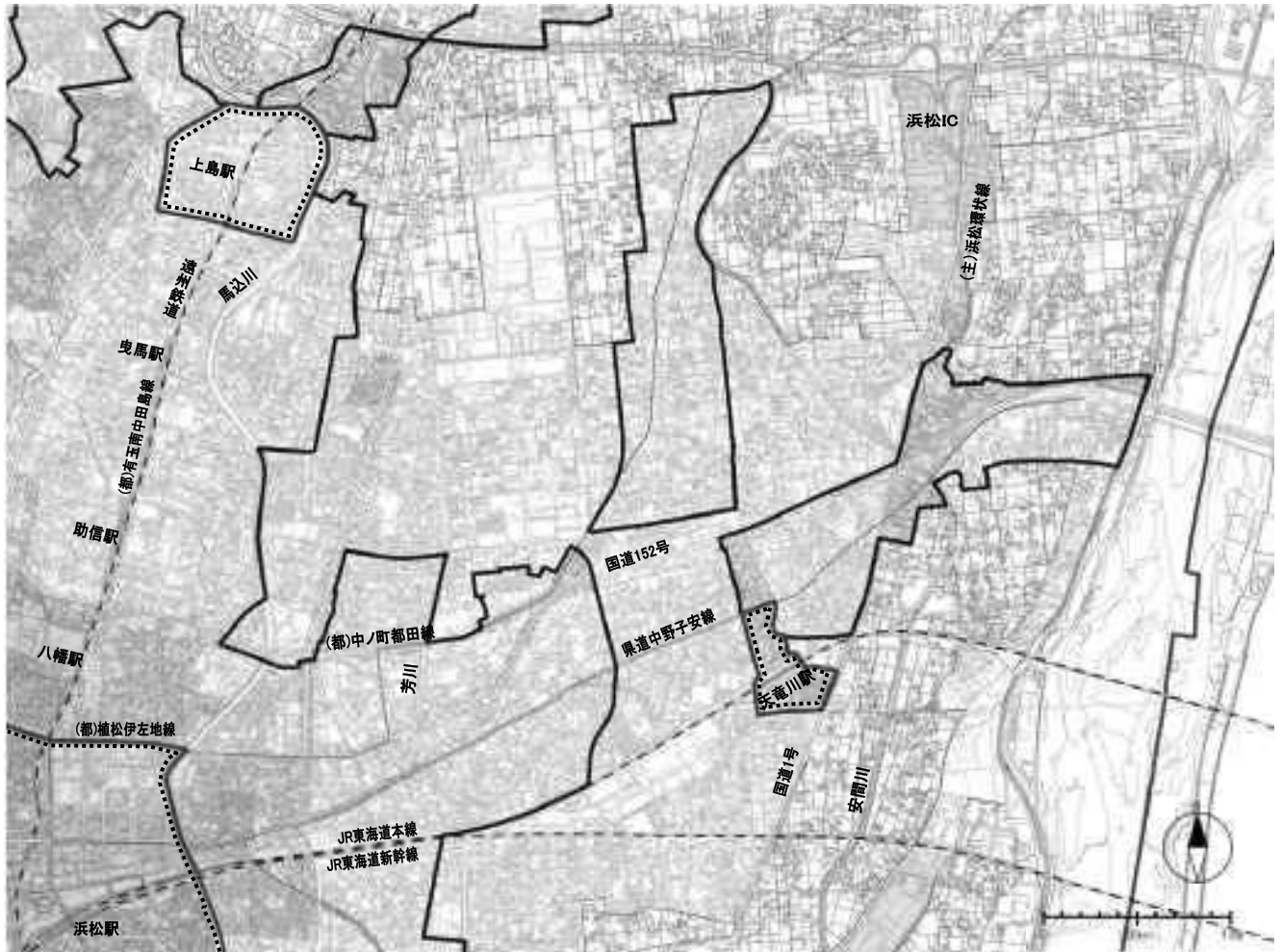


<4 追分>

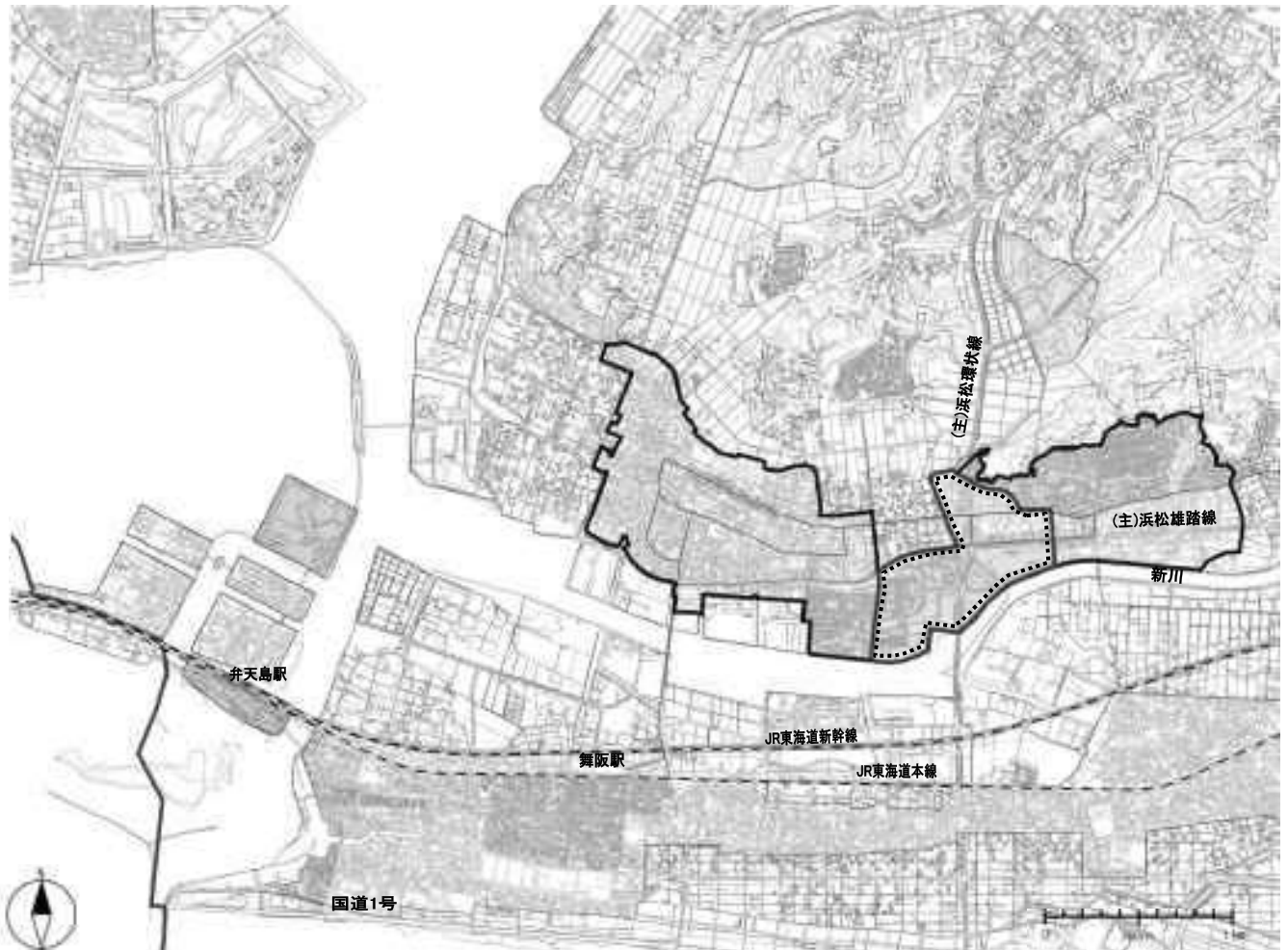




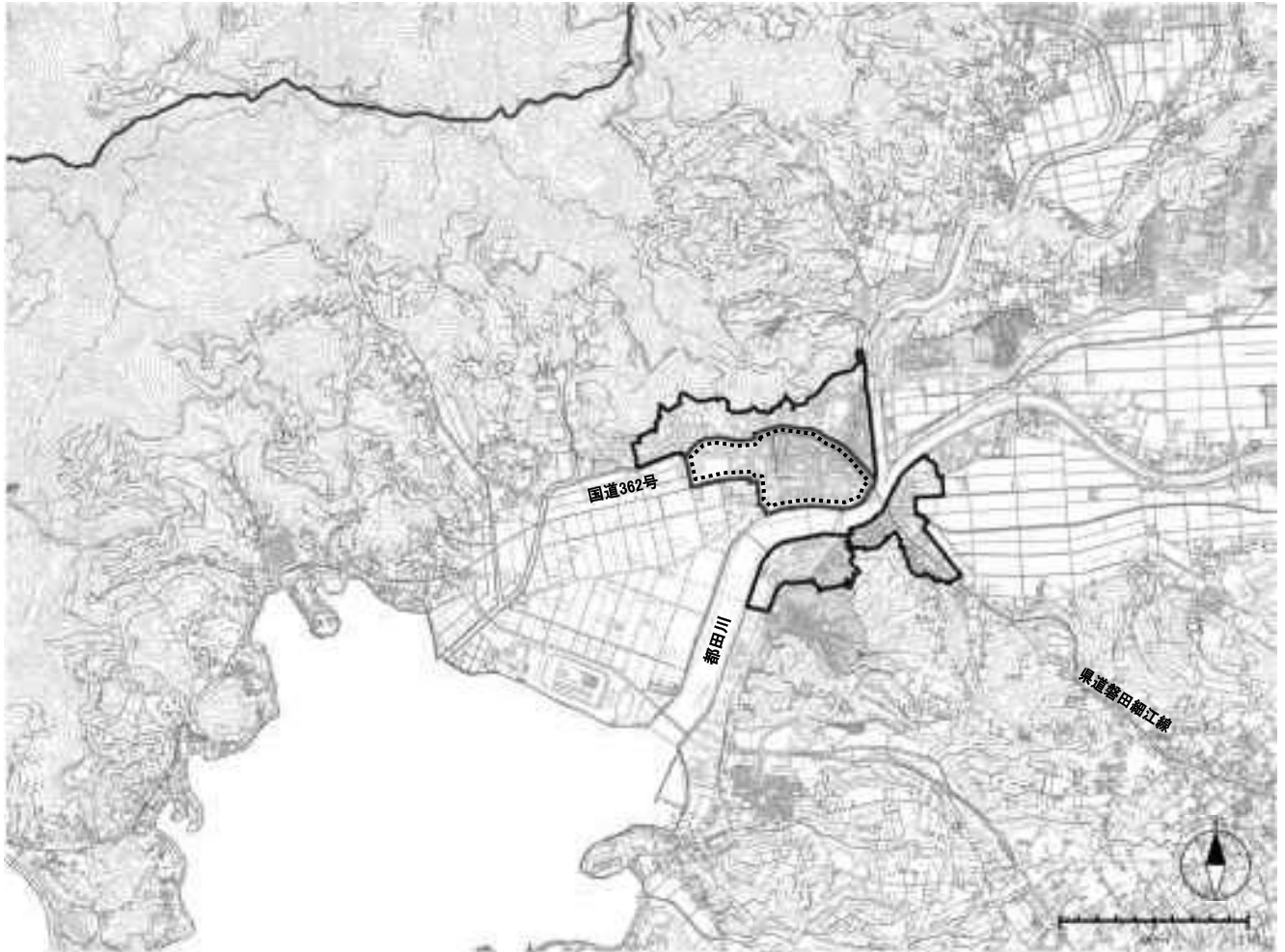
<5 天竜川駅周辺>



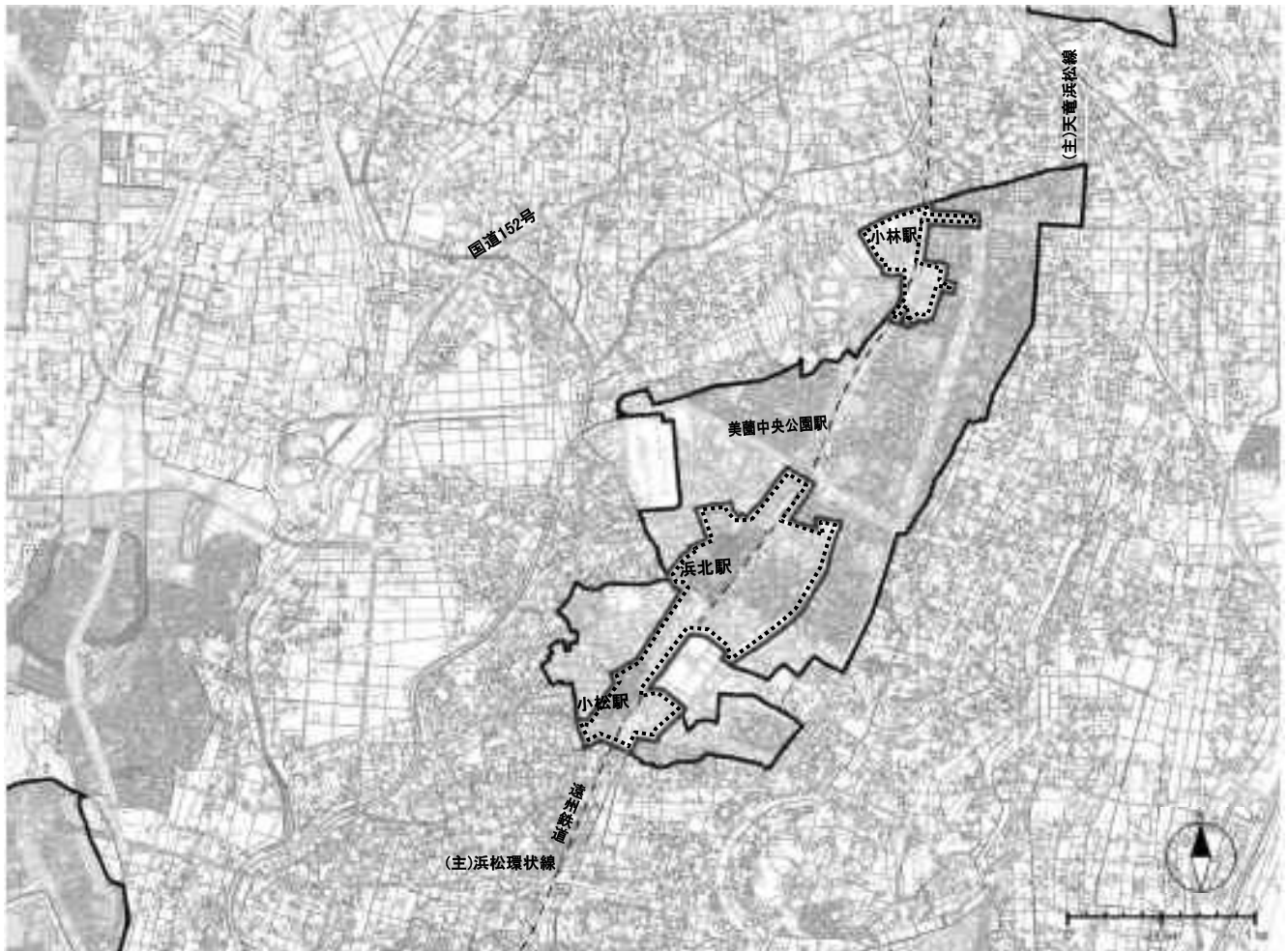
<6 志都呂・堀出前>



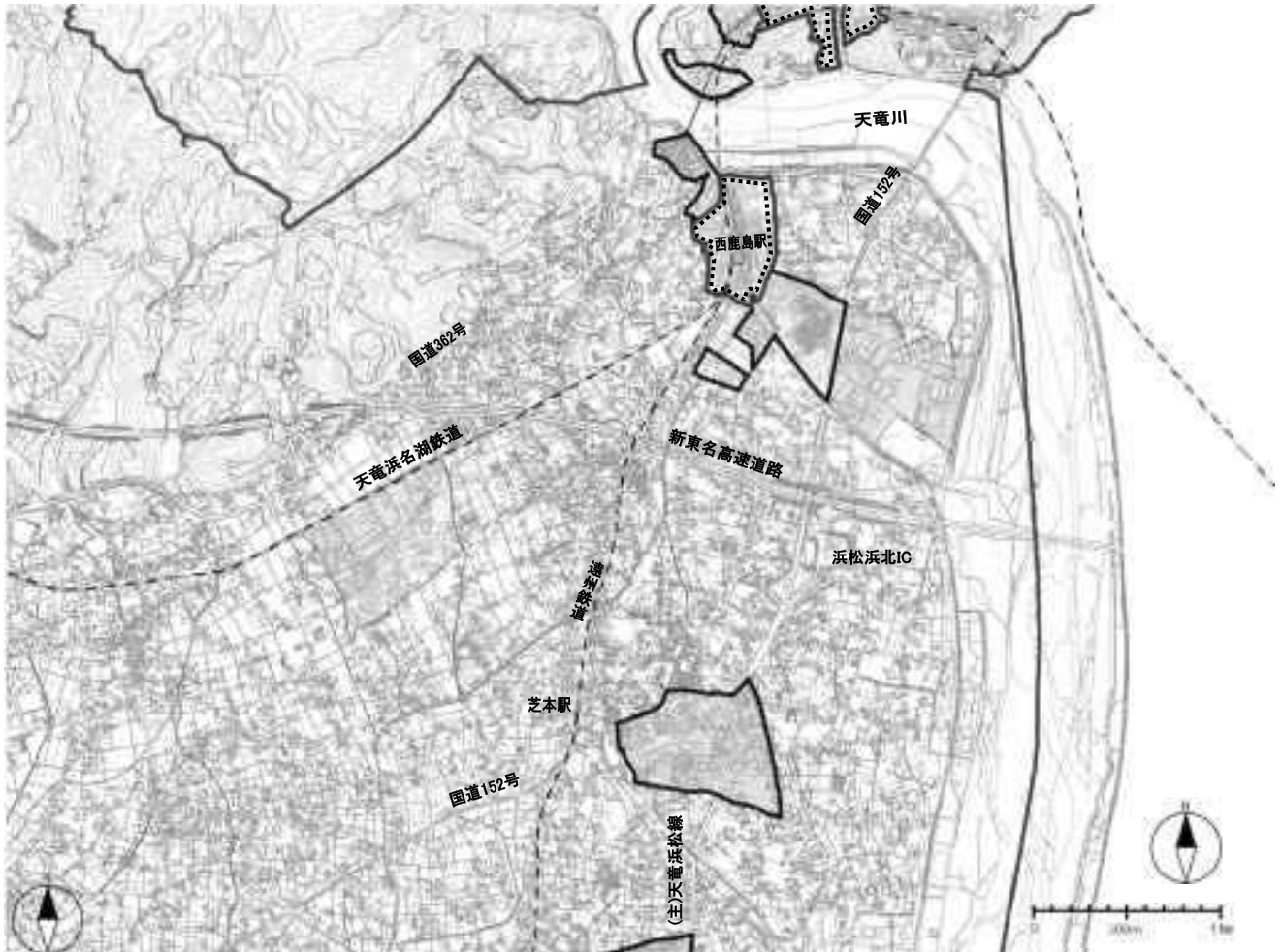
<7 気賀駅周辺>



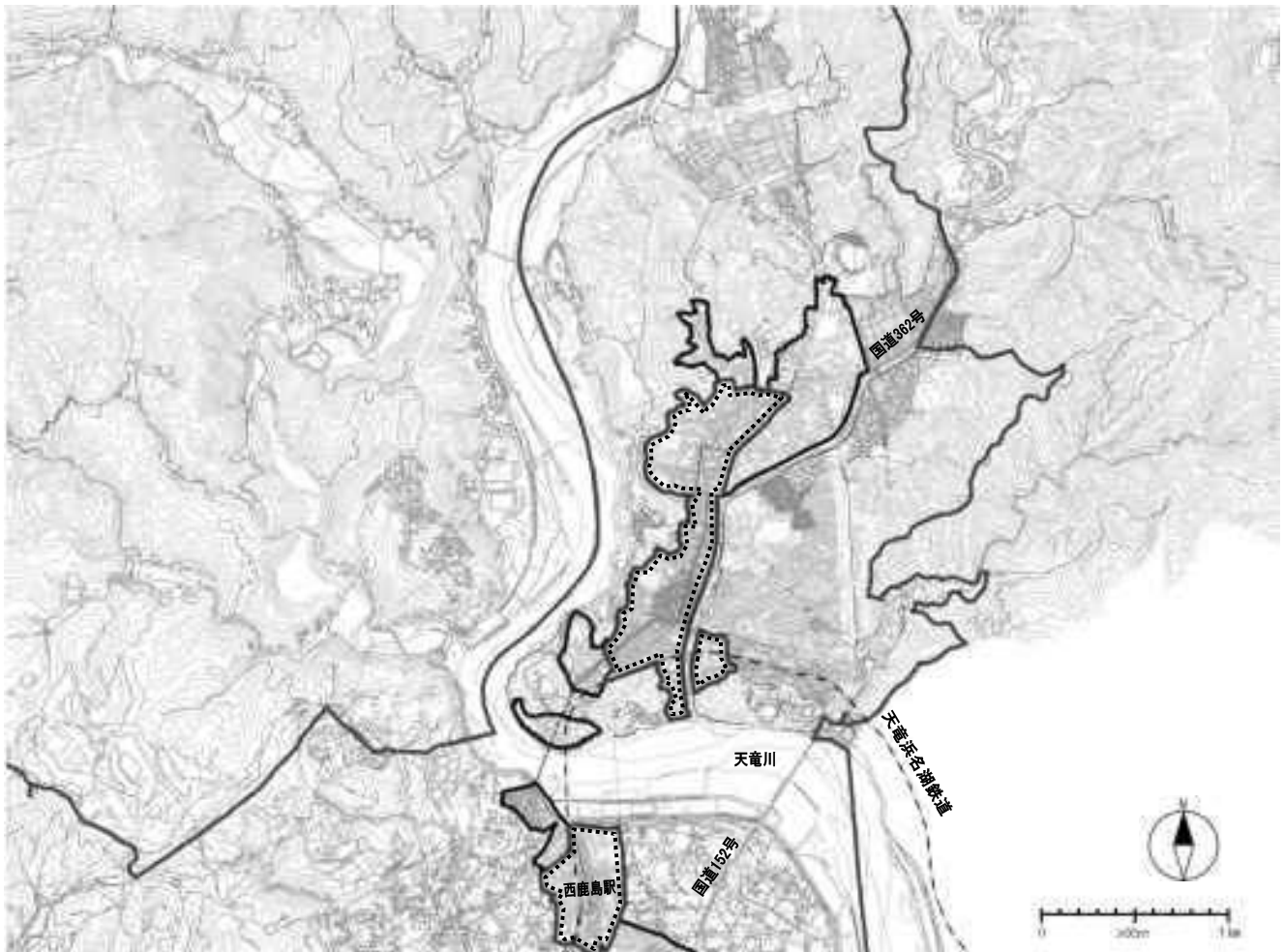
<8 浜北駅・小松駅周辺、小林駅周辺>



<9 二俣・西鹿島（その1）>



<10 二俣・西鹿島（その2）>

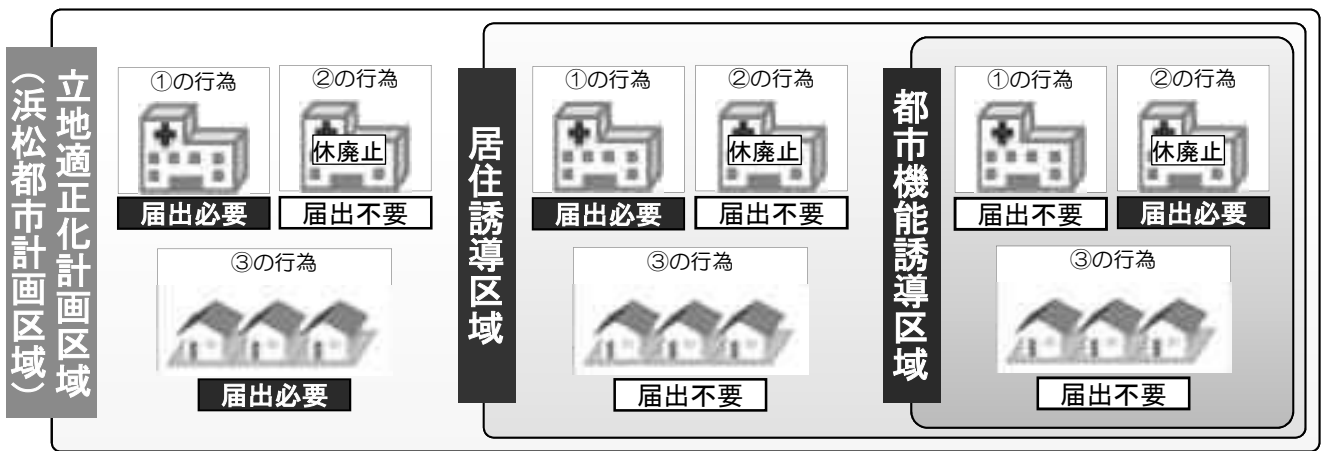


# ■浜松市への届出について

届出が必要となる行為	
都市機能誘導区域外	①誘導施設を有する建築物の建築を目的とする開発行為※又は建築行為※
都市機能誘導区域	②誘導施設の休止又は廃止
居住誘導区域外	③3戸以上または1,000㎡以上の住宅の建築を目的とする開発行為又は3戸以上の住宅の建築行為

※開発行為: 主として建築物の建築又は特定工作物の建設の用に供する目的で行う土地の区画又は形質の変更(都市計画法第4条第12項)

※建築行為: 建築物の新築、増築、改築、又は移転(建築基準法第2条第13項)



## 浜松市立地適正化計画(概要版)

浜松市 都市整備部 都市計画課

〒430-8652

浜松市中区元城町103-2

TEL053-457-2644 FAX050-37374-6815

E-mail toshikei@city.hamamatsu.shizuoka.jp

## 区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	遠州灘海浜公園（篠原地区）の整備について				
事業の概要 （背景、経緯、 現状、課題等）	<p>浜松市大型スポーツ施設調査特別委員会（平成28年度～平成30年度）において、遠州灘海浜公園篠原地区東調査等について、計18回協議が行われた。</p>				
対象の区協議会	全区協議会				
内 容	<p>○進捗状況について</p> <p>平成30年8月28日（火）に浜松市議会議長が、遠州灘海浜公園（篠原地区）への野球場整備と同地区の公園基本計画策定の早期着手を求める要望書を静岡県知事へ提出した。</p> <p>なお、同日浜松市長から静岡県知事に「平成31年度静岡県予算に対する要望書（遠州灘海浜公園（篠原地区）の整備について）」を提出した。</p>				
備 考 （答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など）					
担当課	スポーツ振興課 公園課	担当者	スポーツ振興課 柳原 公園課 磯部	電話	スポーツ振興課 457-2421 公園課 457-2353

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

## 遠州灘海浜公園（篠原地区）の整備について

市民部            スポーツ振興課  
都市整備部      公園課

### 大型スポーツ施設調査特別委員会

#### 1 期 間

平成 28 年度～平成 30 年度(計 18 回)

#### 2 主な協議内容

- ・遠州灘海浜公園の整備に係る経緯について
- ・四ツ池公園運動施設整備の考え方について
- ・遠州灘海浜公園篠原地区東調査事業について

#### 3 結 論

- ・第 16 回大型スポーツ施設調査特別委員会（平成 29 年 12 月 1 日）  
遠州灘海浜公園篠原地区東調査の結果を受け、各種対策を行えば野球場の建設は可能であるとの市の調査結果を了承する。
- ・第 17 回大型スポーツ施設調査特別委員会（平成 30 年 1 月 18 日）  
県当局に対して、県営野球場の基本計画策定の早期着手を要望する。
- ・第 18 回大型スポーツ施設調査特別委員会（平成 30 年 8 月 16 日）  
浜松市議会議長から「遠州灘海浜公園（篠原地区）への野球場の整備に関する要望書」を県知事に提出する。

### 「遠州灘海浜公園（篠原地区）への野球場整備に関する要望」（市議会議長）

#### 1 提出日

平成 30 年 8 月 28 日（火）

#### 2 出席者

川勝知事、飯田浜松市議会議長

#### 3 概 況

浜松市議会議長が知事と面会し、遠州灘海浜公園（篠原地区）への野球場整備と同地区の公園基本計画策定の早期着手に関する要望書を提出した。

#### 4 知事コメント

要望書受領後に記者からの「県としての立場からは一応進められる状況になったか」の質問に対して「そういうことですね。」と答えられた。

### 平成 30 年度における本市事業（野球場候補地の土地調査）

- ・予 算 額 27,700 千円
- ・調査内容 公園予定地 25ha のうち、約 8.9ha の用地測量及び物件調査

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	平成30年度浜北区地域力向上事業の提案について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p><b>【趣旨】</b> 地域力向上事業実施要綱第8条に基づき、浜北区役所に提案された地域力向上事業・助成事業の採択に当たって、浜北区協議会に意見を求める。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px;"> <p>地域力向上事業実施要綱 (実施予定事業の決定) 第8条 市長は、助成事業の採択に当たっては、区協議会に意見を求め、その意見を踏まえて実施予定助成事業を決定し、提案団体には選考結果通知書により通知するものとする。</p> </div>				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	<p>平成30年度の地域力向上事業・助成事業は、平成29年1月から募集を開始した(4月から二次募集中)。今回は8月に提出された提案について、区行政推進会議で審議したものを提出する。</p> <p>提案     1件 採用     1件 不採用   0件</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	市長は、浜北区協議会の意見を踏まえて、地域力向上事業・助成事業を決定する。				
担当課	浜北区・区振興課	担当者	藤本 正明	電話	585-1141

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

# 平成30年度地域力向上事業提案内容

(単位:円)

## ■助成事業

予算額	既申請額	今回補助額	残額
3,700,000	3,045,000	96,000	559,000

※実施済事業は実績報告の決算額

No.	提案事業名	提案者	事業の目的・効果	提案内容	概算事業費(円)	予算内容(金額:円)	補助金額(希望額)(円)	継続事業	行政推進会議検討結果
10	森林公園勝手に応援団！パネル展・カレンダー・動画CM 2回目	ふれあい浜北	<p>学生(※アオハル隊)が考える地域活性の活動により、人が集う公園の新しい魅力を発信することで公園利用者が増え、派生的に周辺施設(あらたまの湯、岩水寺、浜北森林アスレチック等)への利用も増加し地域を活性化する。</p> <p>※アオハル隊 浜松市では平成30年度から地域の魅力の掘りおこしや情報発信に情熱を注いでいる高校生の団体を「青春はままつ応援隊(略称:アオハル隊)」に認定する制度を開始し、「浜松学芸中学校・高等学校 社会科学部」が第1号の認定団体となった。</p>	<p>内容</p> <p>① 森林公園を舞台に、地元中・高校生等が公園内でポートレートを追加撮影し、A3のパネルにして展示をする。 【森の家、バードピア浜北、浜松市役所、浜北区役所等】</p> <p>② カレンダーを製作し販売する(1冊500円) 【森の家、バードピア浜北、各種イベント等】</p> <p>③ 1分間のCM動画を製作しHPで広報する 【森の家、バードピア、県(予定)、市(予定)】</p> <p>時期 平成30年10月1日(月)～平成31年2月15日(金)</p> <p>場所 静岡県立森林公園 等</p>	240,000	<p>主なものは次のとおり</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・パネル、カレンダー印刷費(120,000円)</li> <li>・浜松学芸中学校・高等学校委託料(94,500円)</li> <li>・レンタカー等(25,500円)</li> </ul> <p>・補助金(96,000円)</p> <p>・協賛金(96,000円)</p> <p>・カレンダー販売収入(48,000円)</p>	96,000	○	<p>・前年度の反省から効果測定に重きを置きながら、事業に工夫を加えた点は評価できる。新たな取り組みを通じて、地域資源に光が当たり、交流人口の拡大につながることを期待する。</p> <p>・周辺地域の交流人口の測定にやや甘さがみられる。</p> <p>・公園の魅力を発信し、交流人口の増加を期待する。また、撮影場所の名称をカレンダー等に入れて、公園の個々の場所も紹介し活性化につなげてもらいたい。</p> <p>・事業目的が森林公園や周辺施設の利用者が増えることとなっているので、効果判定はカレンダーの販売数や動画の検索回数といった間接的なものばかりではなく、利用者数の増減等の直接的な物も示していただきたい。</p> <p>・より多くの人にパネル展に足を運んでいただけよう効果的なPR活動を展開してほしい。</p> <p>・森林公園をはじめ周辺施設の利用者が増加し浜北北部地域の活性化に繋がることを期待する。</p> <p>担当課:まちづくり推進課</p>



区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	浜北区協議会委員の補充について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p><b>【趣旨】</b></p> <p>(公社) 浜北青年会議所推薦の藤井雄一委員より、一身上の都合による辞任届が提出された。</p> <p>区協議会委員の選任は本来、推薦会を設置して行うこととなっているが、補充に関してのみ区協議会の議決によって、それ以外の推薦方法により実施することができることから、浜北区協議会に協議する。</p>				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	<p>1 推薦の方法</p> <p>辞任委員の推薦団体((公社) 浜北青年会議所) に後任委員の推薦を依頼する。</p> <p>2 委員任期</p> <p>委嘱日から平成32年3月31日(前任者の残任期間)</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)					
担当課	浜北区・区振興課	担当者	藤本 正明	電話	585-1141

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。